

腎尿管全摘除術を受ける方の入院診療計画書（2）

1 / 2

様

入院日： 月 日

主治医

担当看護師

退院基準：炎症がない・疼痛をコントロールできる

| | 外来及び手術前 | 手術前日 (/) | 手術当日 (/) | 手術当日 (後) | 術後1日目 (/) | 術後2日目 (/) | 術後3日目 (/) |
|----------------|---|--|--|---|--|---|---|
| 検査 治療 処置 | <ul style="list-style-type: none"> ●血液検査 ●胸部・腹部レントゲン撮影 ●心電図検査 ●肺機能検査 ●動脈からの採血 (血液中の酸素濃度を調べます。) 上記の検査を行います。 ●麻酔科の診察があります。 | | <ul style="list-style-type: none"> ●朝7時頃、洗腸を行います。 ●リハビリ'nd'をつけます。 | <ul style="list-style-type: none"> ●手術直後は15～30分毎に検温しますが、その後は、夜に1時間毎に行います。 ●酸素・心電図モニター・血液中の酸素濃度を測る機器を指につけます。 ●採血をします。 ●尿道の管を体に固定し、水で持続洗浄しています。 | <ul style="list-style-type: none"> ●体温・脈拍・血圧を1日3回測ります。 ●酸素・心電図モニターをはずします。 ●ガーゼ交換をします。 ●血液検査とレントゲン撮影があります。 ●血尿の程度により中止します。 | <ul style="list-style-type: none"> ●体温・脈拍・血圧を1日3回測ります。 ●回診時傷の観察をします。きれいな傷ならガーゼをはずします。 | <ul style="list-style-type: none"> ●体温・脈拍・血圧を1日1回測ります。 ●回診時、傷の観察をします。 |
| 薬剤 | <ul style="list-style-type: none"> ●普段内服している薬がありましたらお知らせ下さい。 ●抗菌薬アレルギーの間診をします。  | <ul style="list-style-type: none"> ●21時に下剤2錠お飲みください。 | | <ul style="list-style-type: none"> ●点滴を行います。 ●痛みがある時は痛み止め、熱がある時は解熱剤を使うことがあります。 ●吐き気があれば看護師にお知らせ下さい。 ●手術中に背中から痛み止めの管が入ることがあります。 | | | <ul style="list-style-type: none"> ●点滴は終了です。 ●飲み薬ははじまります。 ●背中に入っている管を回診時に抜きます。 |
| 安静度 | <ul style="list-style-type: none"> ●普段通りの生活ができます。 | <ul style="list-style-type: none"> ●病棟内自由です。 | | <ul style="list-style-type: none"> ●ベッド上安静になります。(寝返りはできません。) | <ul style="list-style-type: none"> ●歩行の許可が得ます。 | <ul style="list-style-type: none"> ●病院内自由です。 | |
| リハビリ テーション | <ul style="list-style-type: none"> ●仰向きで深呼吸の練習をしてください。 ●術後の身体機能低下が予測される場合、術前より理学療法士によるリハビリテーションを開始します。 | | | <ul style="list-style-type: none"> ●目が覚めたら深呼吸して下さい。 | <ul style="list-style-type: none"> ●看護師（及び理学療法士）によるリハビリテーションを開始します。 ●最初は座る練習から始め、徐々に歩いてください。最初は看護師が付き添います。 | | <ul style="list-style-type: none"> ●※ベッドを起こして坐る一背もたれなしで坐る一ベッド柵を持って立つ一ベッドの周囲を歩く一部屋の中を歩く一病棟内を歩く |
| 排泄 | | <ul style="list-style-type: none"> ●制限はありません。 | <ul style="list-style-type: none"> ●制限はありません。 | <ul style="list-style-type: none"> ●手術中に尿道に管が入ります。 | | | |
| 清潔 | <ul style="list-style-type: none"> ●入浴できます。 | <ul style="list-style-type: none"> ●手術する部位の毛を剃りお臍の掃除をします。その後、入浴・シャンプー・爪切りを済ませて下さい。 | <ul style="list-style-type: none"> ●油分の多いクリームをつけたり、マニキュアや化粧は止めてください。 ●時計、アクセサリー、入れ歯など外せるものは外してください。 | | <ul style="list-style-type: none"> ●回復室で体を拭き、寝巻きに着替えます。(看護師が行います。) | <ul style="list-style-type: none"> ●身体を拭き、寝巻きを替えます。(看護師が行います) | <ul style="list-style-type: none"> ●身体を拭き、寝巻きを替えます。(看護師が行います) |
| 食事 栄養管理 | | <ul style="list-style-type: none"> ●夜0時から水や食事をとることはできません。 | <ul style="list-style-type: none"> ●水や食事をとることはできません。  | | <ul style="list-style-type: none"> ●回診後より水分の許可が得ます。 ●昼より5分粥 ●夕より7分粥 (食事の開始は遅れることがあります。) | <ul style="list-style-type: none"> ●朝より全粥 | <ul style="list-style-type: none"> ●朝より普通食 |
| 説明 指導 教育 | <ul style="list-style-type: none"> ●病棟の案内をします。 ●手術前後の経過について説明します。(主治医・看護師) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><手術の必要物品></p> <p>バスタオル2枚、タオル1枚、腹帯3枚 前開きのパジャマ2組、下着2枚 オムツ1枚、ビニール袋1枚 洗面用具、コップと曲がるストロー、 入れ歯入れ (必要時)</p> <p>※ひとつずつに名前を書いてください。</p> </div> | <ul style="list-style-type: none"> ●手術室看護師の訪問があります。 ●薬剤師から薬の説明があります。  <ul style="list-style-type: none"> ●眠れない時には、看護師にお知らせ下さい。  | <ul style="list-style-type: none"> ●手術室に入室する30分前にうがいと排尿を済ませて下さい。その後回復室に入室し、手術着に着替えます。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※手術室に入室する時間 (時 分の予定)</p> <p>※ご家族のかたは、手術が始まりましたら、A棟5階食堂でお待ち下さい</p> </div> | <ul style="list-style-type: none"> ●大切な管がたくさん入っています。抜かないように気をつけてください。 ●目がさめたら、深呼吸をしましょう。 ●痰は飲み込まずに出してください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※ご家族の方へ主治医から手術結果の説明があります。看護師が案内します。</p> <p>※ご家族の方の面会は回復室にて行います。短時間、少人数でお願いします。</p> </div> | | <ul style="list-style-type: none"> ●排液量が少なければ管を抜きます。 ●薬剤師より薬の説明があります。 | |





※この用紙は入院時に必ずお持ちください。

上記内容について説明を受けました。ご氏名

(署名)

京都桂病院 泌尿器科 2007.11.26 ver3

腎尿管全摘除術を受ける方の入院診療計画書（2）

| | 術後4日（ / ） | 術後5日（ / ） | 術後6日（ / ） | 術後7日（ / ） | 術後 8 日（ / ） | 術後 10 日～退院前日 | 退院日（ / ） |
|----------------|--|--|--|---|--|-----------------------|-------------------------|
| 検査・治療 処置 | ●体温・脈拍・血圧を 1日1回測ります。 ●回診時、創部の観察を します。 ●血液検査があります。 | ●体温・脈拍・血圧を 1日1回測ります。 ●回診時、創部の観察を します。 | ●体温・脈拍・血圧を 1日1回測ります。 ●回診時、創部の観察を します。 | ●体温・脈拍を1日1回 測ります。 ●回診時、創部の観察を します。創部の状態に より半抜糸(鉤)をします。 ●血液検査があります。 ●尿検査があります。 | ●回診時、創部の観察を します。創部の状態により 全抜糸(鉤)をします。 | ●抜糸が終われば回診は ありません。 | |
| 薬剤 | ●飲み薬があります。 病状により終了します。  | | | | | | |
| 安静度 | ●病院内自由です。 | | | | | | |
| 排泄 | ●尿道に管が入っています。 | | | ●尿道の管を抜きます。 ●自分で排尿できます。 | | | |
| 清潔 | ●髪を洗います。 | ●足を洗います。 | ●体を拭きます。 | | ●創部の状態により シャワー浴ができます。  | | |
| 食事 栄養管理 | ●普通食です。  | | | | | | |
| 説明 指導 教育 | | | | | ●手術後の経過と手術時 に提出した検査の結果を お話しします。(医師)  | ●薬剤師より薬の説明 があります。 | ●退院時療養計画書 をお渡しいたします。 |

京都桂病院泌尿器科2007.11.26 ver3

上記内容について説明を受けました。 氏名 _____ (署名) 平成 年 月 日